

桑原正浩 プロフィール

株式会社創知堂(そうちどう) 代表取締役

アイデアファシリテーター

TRIZ(トゥリーズ)コンサルタント

3級知的財産管理技能士



<実績>

- ・ 250 万件の特許を分析して得られた知見に基づく TRIZ(トゥリーズ)という問題解決理論を活用し、日本だけでなく海外(韓国や台湾など)の製造業 200 社以上で、様々なテーマの問題解決コンサルティング(300 テーマ以上)を実施しています。(主な実績も参照ください)
- ・ 「わかりやすく丁寧な指導」と「適切な問題解決コンサルティングである」という評価をいただいております。
- ・ 創造性開発だけでなく、品質工学(実験計画法)を用いてのロバスト設計、QC7 つ道具や統計的データ分析(コンジョイント分析や AHP など)も得意にしています。
- ・ 企業法人だけでなく公的機関や教育機関での講演も実施しています。2018 年には有明高専が主催する小中学生向けの「高専ハカセ塾」の開校式で講演させていただきました。

<経歴>

- ・ 熊本県生まれ、鹿児島大学工学部機械科卒業
- ・ カヤバ工業やオムロンで商品/生産設備の研究開発に携わる。
- ・ 2002 年、都市エリア連携産学官 PJ でプロジェクトマネジメント補佐(2004 年まで)
- ・ 2004 年より株式会社アイデアで製造業の問題解決コンサルティングテーマに携わる。
- ・ 2007 年に日本コーチ協会熊本支部の設立にかかわる。
第 1 回熊本コーチフォーラムの実行委員長(実行責任者)。第 2 回では分科会講師。
- ・ 2009 年、日科技連主催の次世代 TQM ワーキングに参画(2011 年まで)。
- ・ 日刊工業新聞社発行「月刊機械設計」や日経ものづくりに日本式 TRIZ 活用法の連載多数。
- ・ 現在は大手製造業だけでなく、中小企業製造業や小売業の事業拡大や問題解決支援を展開している。

<専門分野>

- ・ アイデア発想法、TRIZ、実験計画法、QC 手法、QFD(品質機能展開)

<主な研修の例>

- ・ TRIZ(発明的問題解決理論)：250 万件の特許分析結果をもとに作られた問題解決理論
思い込みを無くして柔軟な思考でアイデアを発想する技法についての研修
- ・ 発想のすすめ：創造的な思考を身につけるための発想の技法
カードを使ったゲーム形式のワークショップ、中学生向けの講演など
- ・ AHP(階層的意味決定法)：複数の選択肢から合理的に意思決定する方法についての研修
- ・ 実験計画法：直交表を使った効率的な実験とデータ分析による最適化手法についての研修
- ・ 品質機能展開：顧客のニーズを分析して「選ばれる商品」を企画する方法についての研修
- ・ QC7 つ道具と新 QC7 つ道具
・・・など

<主な実績> (企業コンサルティング名については守秘義務により割愛。敬称略)

- ・ 技術問題解決へ向けたコンサルティング

家電機器製造業、自動車部品製造業、半導体製造業、制御機器製造業、製鉄製造業、医療機器製造業、紡績製造業(台湾 Everest Textile)など、国内外(台湾、韓国、中国)の製造業 200 社以上。



- ・ 中小企業での研修

株式会社 KIS、santec 株式会社、株式会社日置精工、北九州光継会(中小企業連合)など



- ・ その他公的機関等での講演

山口県産業振興財団、石川県 IT 総合人材センター、徳島大学、九州工業大学、熊本高等専門学校、有明高等専門学校、熊本大学インキュベータ、国立病院機構鹿児島医療センターなど



<連絡先>

〒869-1234 菊池郡大津町引水 592 番 1 ☎090-7441-6276

メールアドレス : kuwahara@souchido-wci.com